

じどうとしょしつだより



No. 102(2018. 1)

よんでみませんか 児童図書室がえらんだ本

マンモスのみずあび

市川 里美 作
BL 出版 2017.8 (資料 ID: 1111411009)

インドでは、ゾウはみんなの守り神といわれ、アプーズの住む村のお寺にも一頭のゾウが飼われています。アプーズのパパの仕事はそのゾウの世話係。毎日パパのお手伝いをするアプーズは、マンモスというあだ名をつけたそのゾウと仲良しです。ある日アプーズは、パパにかわって、マンモスを水浴びさせるために川に連れて行きましたが、突然大雨が降りだして…。

おふくさんのおふくわけ

服部 美法 ぶん・え
大日本図書 2017.9 (資料 ID: 1111420198)

おふくさんたちは、毎日仲良く楽しく暮らしています。おいしいごはんを食べてごちそうさまをしたそのとき、鬼がやってきます。「うまそうなにおいだな！おれにもくわせろ！」でも、のこっているのはお豆とおいも。鬼は豆がだいきらい。おふくさんたちはおいもを囲んで、鬼がきっと気に入るものを思いつきました。鬼をさそって作りはじめたものとは、なんででしょう？

ぞろりぞろりとやさいがね

ひろかわ さえこ 作
偕成社 2017.10 (資料 ID: 1111426226)

夜中、だれもない台所で冷蔵庫のドアが開き、野菜たちが次々に出てきました。冷蔵庫ではおっっておかれて忘れられてしまった野菜たちです。今夜は、恵まれない野菜の集まりがあると聞き、ぞろり～ぞろり～と歌いながら、みんなでそこへ向かいます。集まった野菜たちは、それぞれ自分の悲しい身の上を嘆きました。人間をこらしめてやろう！と盛り上がったそのとき、現れたのは…。

サイモンは、ねこである。

ガリア・バーンスタイン 作
ながかわ ちひろ 訳
あすなろ書房 2017.8
(資料 ID: 1111415287)

さらさらもじゃもじゃ かみのけのなぞ

まえだ みちこ 絵
植木 理恵 監修
少年写真新聞社 2017.9
(資料 ID: 1111426235)

ウサギのすあなにいろのは だあれ？

ジュリア・ドナルドソン 文
ヘレン・オクセンバリー 絵
とたに ようこ 訳
徳間書店 2017.10
(資料 ID: 1111433946)

森のおくから むかし、カナダであった ほんどうのはなし

レベッカ・ボンド 作
もりうち すみこ 訳
ゴブリン書房 2017.9
(資料 ID: 1111418153)

ハッピーハンター

ロジャー・デュボアザン さく 安藤 紀子 やく
ロクリン社 2017.9 (資料 ID: 1111429442)

森のはずれの小さな家に住んでいるポピンさん。大きな黄色いぼうしにコート、くつした、大きな黒い編みあげぐつ、大きな茶色いベルトを身につけ、大きな猟銃をもって、狩りにでかけます。森でさまざまな動物に出会いますが、いつもしくじって、逃げられてしまいます。何年か経ち、年を取って狩りをやめたポピンさんを心配するのは…。ポピンさんと森の動物たちの心あたたまる物語です。

わたしたちのたねまき たねをめぐるいのちたちのおはなし

キャスリン・O.ガルブレイス 作
ウエンディ・アンダスン・ハルパリン 絵 梨木 香歩 訳
のら書店 2017.10 (資料 ID: 1111431914)

わたしたちは、広くて大きな庭に、たくさんのたねをまいてきました。わたしたちとは、人間だけでなく、大風、鳥、太陽、雨、川、動物などです。また人間がたねをまくのも、畑にたねをまいているときだけではありません。気がつかないうちに、たねをまいていることもあるのです。「たねまき」をとおして、いのちがつながり、助け合っていることが分かる一冊です。

いろのかけらのしま

イ ミョンエ 作と絵 生田 美保 訳
ポプラ社 2017.11 (資料 ID: 1111441939)

ぼくは鳥。海の真ん中に浮かぶ小さな島に住んでいます。この島は、いろいろな色であふれています。川から流れてきたものが海に出て、潮の流れにのり、この島に打ち上げられるのです。遠くから見るとカラフルで、きれいに見えますが、実は、捨てられたプラスチックやゴミの山なのです。季節ごとにやってくる鳥たちは、この島の様子を見てびっくりします。でも、すぐにこの環境に慣れてしまっ…。鳥の目線から環境問題を提起した本です。

